

## 日本水路協会様 海図アーカイブの構築



### Profile

一般財団法人 日本水路協会 様  
海洋調査に関する技術の研究や普及、水路測量およびその成果である水路図誌の頒布などを主な業務とする公益法人です。この事業では海上保安庁海洋情報部の一般には見る機会のなかった資料の調査・電子化を行いました。

※当事業は、公益財団法人日本財団の助成事業です。



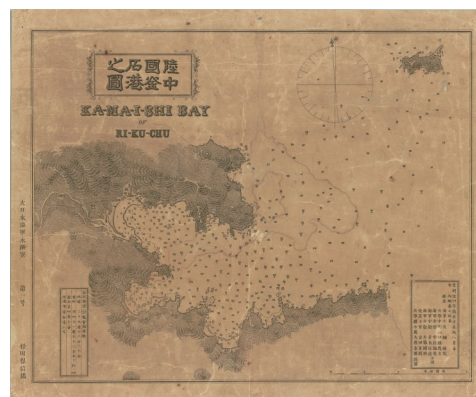
### — 海図アーカイブ構築事業について —

この事業は、日本水路協会様によって日本財団の助成を受け、平成22年度と23年度の2カ年にわたり行われました。

その目的は、海上保安庁海洋情報部が所蔵する明治初頭からの価値ある歴史的資料を一般に公開し海洋に関する理解の増進に寄与するというものでした。このために、これらの資料の調査、目録の整備、電子化、デジタルアーカイブシステムの構築、神戸と横須賀での展示会が行われました。

資料の範囲は、海上保安庁海洋情報部が所蔵しているものだけでなく、他機関の資料に対しても拡げられました。これらの資料に関しては、借用や出張撮影などで対応しました。資料点数は、全部で約15,000点となります。

また、資料調査結果や電子化された資料を利用して、神戸と横須賀で「維新と海図展」が開催され好評を得ました。さらに、電子化と目録整備によってデジタルアーカイブ閲覧システムが構築され、海上保安庁海洋情報部海洋情報資料館で一般公開されています。



我が国最初の海図「陸中國釜石港之圖」  
所蔵：海上保安庁海洋情報部

### 大判資料の電子化

電子化対象資料として、大判資料と冊物資料の2種類が存在しました。このうち、特に大判資料である海図をどう電子化するかが技術的課題となり、大判可能な特殊なスキャナーが使用されました。中には、縦横A0を超える資料も存在しましたが、これらは、分割で画像データを作製し、その後に画像加工して1つの画像データとしました。

また、高精細でスキャニングをすることにより、電子化後の利用（展示会などのポスター作成）にも耐えられる品質となりました。

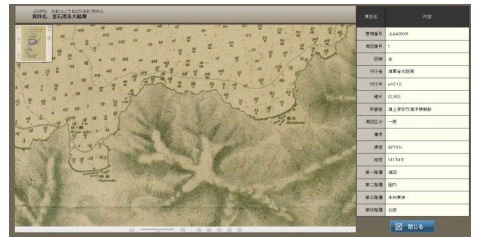


大判資料撮影の風景

## デジタルアーカイブシステム



一覧表示画面で検索結果を確認



詳細表示画面にて海図の水深を確認可能



<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KIKAKU/kokai/kaizuArchive/index.html>

電子化された資料と整備された目録からデジタルアーカイブシステムの構築が行われました。資料は、地図上から海域を選択するか、カテゴリから選択するか、またはキーワードなどによる検索で探し出すことができます。タッチパネル式になっておりどなたでも簡単に操作できます。また、検索結果一覧で検索結果確認し、資料を選択すると詳細表示移行し、資料内容を高精細画像で閲覧することができます。海図などの大判資料は、詳細で快適な閲覧可能なビューアを使用しています。

また、管理者用には、データの追加や更新、資料単位での公開・非公開の設定を行う



閲覧システム構成図

管理システムが提供されています。

この閲覧システムは、青海（最寄り駅：ゆりかもめ「テレコムセンター」）の海上保安庁海洋情報部海洋情報資料館で利用することができます。また、その一部を「海図アーカイブ」ホームページでご覧いただけます。（ページ左にURLを記載）

## 展示会

神戸（平成24年2月25日～3月4日）と横須賀（平成24年3月10日～3月18日）において、「維新と海図 柳権悦 没後120周年記念」が開催されました。この展示会は、海上保安庁海洋情報部などで所蔵されている貴重資料が、多数展示されました。これによって、今まで一般の方が見る機会がなかった明治初期の海図などが公開されました。

展示は、原本展示の他に多数の電子化されたデータより作成された展示物で構成されました。このようなレプリカの展示によって、来場者は、海図に記載されている水深などを近づいて見ることができ、また冊物資料を手にとって見る事が可能となりました。さらに、横須賀では床に世界図を貼り込み展示会場全体の雰囲気作りに貢献しました。



横須賀での展示会の様子  
中央のガラスのケースには、原本が展示されている。

## お問い合わせ先



株式会社ニチマイ 営業部  
〒134-0083

東京都江戸川区中葛西4-19-14

Tel 03-6808-3170

Fax 03-5659-1150

<http://www.nichimy.co.jp>

[info@nichimy.co.jp](mailto:info@nichimy.co.jp)

